

## 平成 2 2 年三条市議会第 1 回定例会請願文書表

受理番号	第 55 号	受理年月日	平成 2 2 年 3 月 5 日
件 名	農業農村整備事業に関する請願		
紹介議員	原 茂之君 横山一雄君 田中 寿君 西沢慶一君 笹川信子君		
請 願 文			
<p><b>【請 願 理 由】</b></p> <p>三条土地改良区の事業につきましては、常日ごろ、特段の御高配を賜りまして、深く感謝申し上げます。</p> <p>平成22年度の国の農業農村整備事業予算は、前年度比36.9%に削減され、土地改良事業の推進に与える影響は大きなものが予想されます。</p> <p>地域における土地改良施設の果たす役割は、食料を供給し、水や緑を守り、防災にも寄与し、地球温暖化が叫ばれる中、平成16年7月13日の梅雨前線による集中豪雨発生時にも遺憾無く発揮される等、特に排水施設等においてはその重要度は一段と高いものがありますが、これらの施設の耐用年数が経過し、更新の時期を迎え更新整備、維持管理の実施がますます必要不可欠なものとなっており、老朽化が進んだ土地改良施設を放置すれば国民の安全・安心の生活を支える地域の基幹産業である農業の衰退が懸念され、国の重要政策である食料の自給率向上にも悪影響が出ることが憂慮されます。</p> <p>高齢農業従事者の増大、担い手後継者の不足等農業を継続する上で問題は多く存在しますが、これらの解消を図っていくためにも、農業農村整備事業の必要性を認識いただき、交付金、補正予算の確保に御尽力を賜りたく、次の事項の実現を求める意見書を国会及び政府関係機関に提出してくださるよう請願いたします。</p> <p><b>【請 願 事 項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 農業農村整備事業が食料の安定供給と地域の生活を守る政策であることをPRするとともに、事業の円滑な実施を損なわないよう、予算の配分を行うこと。</li> <li>2 地方裁量に任せた新たな仕組みである農山漁村地域整備事業交付金制度の拡充と、これに対する予算配分の増額を行うこと。</li> </ol>			

付託委員会	経済文教常任委員会
-------	-----------